

記者発表資料

平成27年10月22日(木)

保健福祉部地域包括支援センター

担当:吉川 (内線418, 419)

「日本老年行動科学会 第18回気仙沼大会」 が開催されますのでお知らせします

- 開催日程 平成27年10月31日(土)・11月1日(日)
- 会場 気仙沼ホテル観洋
- 大会テーマ 「もし震災が起こったら～教えてください!!気仙沼の皆さん」
◆次の震災に備え、何をすべきか◆
震災の痕を残しながらも、徐々に復興が進みつつある気仙沼の地を会員が直接訪れ、震災の教訓を得、今後の備えを考える。
- 主催 日本老年行動科学会
名誉大会長 高橋龍太郎
大会長 大川一郎
- 共催 気仙沼支援医療福祉関係5団体 / 気仙沼市

【日本老年行動科学会】

日本学術会議認定の協力学術研究団体として、高齢者にかかわる心理・医療・看護・保健・社会福祉・栄養などの専門家(研究者)、高齢者ケアの実践者、そして高齢者のケアに関心をもつさまざまな人々が集い、交流して、高齢者のケアに行動科学的なアプローチを展開する全国組織の学会です。(会員数 約500人・大会参加会員数 約150人)

【気仙沼支援医療福祉関係5団体】

震災後、気仙沼市の医療・介護・福祉関係者に対し、スキルアップ研修等の継続的な支援を行っている団体です。(「東京都健康長寿医療センター研究所」「日本老年医学会」「日本老年行動科学会」「医療法人社団つくしんぼ会」「獨協医科大学越谷病院 子どものこころ診療センター」「鶴見大学歯学部」)

日本老年行動科学会

第18回気仙沼大会のお知らせ

この度、気仙沼にて上記の学会が開催されます。

学会は10月31日・11月1日と2日間開催され、一般の方も気軽に参加できる内容となっています。ぜひご参加ください。

●1日目：平成27年10月31日（土）気仙沼ホテル観洋

13:30 開会

14:00~14:50

基調講演 「東日本大震災の教訓と今後の備え」

気仙沼市長 菅原 茂

15:00~16:00

特別講演 「被災によるストレスとそのケアについて」

筑波大学 教授 松井 豊

16:15~18:00

シンポジウム

「もし、震災が起こったら～教えてください!!気仙沼の皆さん」

村岡外科クリニック 院長 村岡正朗

特別養護老人ホーム春園苑 苑長 阿部勝造

気仙沼市教育委員会 教育長 白幡勝美



●2日目：平成27年11月 1日（日）気仙沼ホテル観洋



10:40~12:30 **ワークショップ**

※①~④が、ホテル内のそれぞれの会場で同時に開催されます。会場は当日ご確認ください。

①「からだが動けばこころも動く

—最新の実践的アプローチから」



②「お達者出前講座をワークショップで！

—脳レク体操で心もからだもリフレッシュ」

③「楽しみながら頭の働きを維持する！ —認知活性化療法をヒントにして」

④「ここがポイント！！高齢者のお口の管理

—不良なお口が引き起こす全身の病気・機能を維持する健口体操」



主催：日本老年行動科学会

共催：気仙沼支援医療・福祉関係5団体／気仙沼市

(気仙沼市地域包括支援センター ☎22-6600 内線 418.419)